

《課題名》敗血症の長期予後に関する調査

《研究対象者》

2011年4月から2017年3月までに当院のICUに入室し敗血症と診断された患者

研究協力をお願い

当科では「敗血症の長期予後に関する調査」という研究を行います。この研究は、2011年4月から2017年3月までに当院のICUに入室し敗血症と診断された患者のICU入室時のデータと長期予後との相関を調査する研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報の使用について直接のご同意はいただかずに、このお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：敗血症の長期予後に関する調査

研究期間：承認日（2019年3月28日）～2020年3月31日

研究機関・実施責任者：滋賀医科大学 集中治療部 宮武秀光

(2) 研究の意義、目的について

《研究の意義、目的》

近年、敗血症の長期予後が不良である点が問題となっています。敗血症と診断され、ICUを退室された患者は一年後死亡率が高く、また家で生活するにも助けが必要であることが多いとの報告が出ています。今まで当科では一ヶ月の時点での生存率は評価しておりましたが、一年後の生存率、活動度は評価しておりませんでした。

【目的】敗血症と診断された患者の一年後の生存率、活動度を評価し、入院中の状態との関連を調べます

【意義】当院での敗血症と診断された方の長期予後を評価することで、改善するための方法を検討します

(3) 研究の方法について

《研究の方法》

当院で敗血症と診断された患者の入院時病歴、採血データ、バイタル、一年後の生存、活動度を診療録より収集します

(4) 個人情報の取扱いについて

《個人情報の取扱いに関する記載》

研究にあたっては、個人情報を直接同定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。

(6) 研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。

(7) 利用又は提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用（又は他の研究への提供を）停止することができます。停止を求められる場合には、(2020年3月31日までに) 下記(8)にご連絡ください。

(8) 問い合わせ等の連絡先

滋賀医科大学 救急集中治療部 宮武秀光

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号： 077-548-2929

メールアドレス： qqicu@belle.shiga-med.ac.jp